

選挙に行って政治をかえよう

4月7日 県議選の焦点は？

県民の願いにたつて

スジ通す日本共産党を伸ばすのか

民意を無視して

ムリ通す自民・公明を選ぶのか

沖縄では、県知事選挙や県民投票など、安倍政治にたちむかう県民の声が政治を動かしています。いまや有権者の意志と行動で政治が動く時代です。

医療・福祉・びわ湖の守り手



藤井みえ子プロフィール
 ▼看護師10年、草津市議5期17年、副議長など歴任。県議会議員1期。▼市議時代から子どもの医療費無料化を一貫して追求。養護学校の施設、県立学校にエアコン設置など実現に奮闘。

県議会議員

藤井みえ子

■ 県民の願いを生かすにはどの政党をのばせばいいのでしょうか？

自民・公明は、消費税増税10%を推進し、議会での多数をたのんで県民の声を無視して、巨額の税金を国体に使い、福祉・教育などの補助金を500項目以上削ろうとしています。さらに県民いじめを押しつけるために、現有議席（定数44の過半数の23）からの大幅増（30以上）をねらっています。県民の願いがとおる議会に変えるときです。

■ 自民・公明VS日本共産党 違いはクッキリです。

消費税10%増税について
 わからない 13% 賛成 18.8%



国体について
 その他8% 計画どおりでよい 10%



原発再稼働
 わからない 15% 賛成 16%



9条改憲について
 わからない 25% 賛成 15%



共産党が行った市民アンケートより

	自民・公明がやろうとしていることは…	日本共産党はこうします
①消費税	長引く不況でくらしがたいへんなのに何が何でも10%に引き上げる	大企業と富裕層に応分の負担を求めながら国民とともに10%増税中止に全力！
②国体と暮らし	国体の施設整備等に500億円を使い子ども食堂の補助金1000万円は廃止コンパクトな国体めざす全国の流れに逆行	国体に名を借りた大型公共事業はやめて税金は暮らし第一、県民の願い実現へ全国の流れに沿って簡素な国体を開催する
*巨額の国体施設整備費を含む県予算に日本共産党以外の国政野党も全部賛成、残念です。		
③原発	フクシマ事故から8年、収束のメドもたたない日本は地震列島で安全な原発などないのに、原発の再稼働・新增設をすすめる	再稼働を認めず、すべての原発の運転をただちに停止し廃炉に、省エネにつとめ再生可能エネルギーの利用で原発ゼロの日本を
④憲法	9条改憲で「戦争する国」へ突きすすむトランプ言いなりで兵器の“爆買い”自衛隊員募集のために18歳・22歳の名簿をよこせと自治体に迫る	9条を生かし、北東アジア平和協力構想を提案軍事費を削り、福祉・くらしに回せ若者を戦場に送らない！ 若者をねらう“個人情報”の流出は許しません



県政で日本共産党を伸ばして、「市民と野党の共闘」をすすめ夏の参院選を安倍政治“サヨナラ”選挙にしましょう。

日本共産党滋賀県委員会 2019年3月 共産党滋賀 検索

〒520-0817 大津市昭和町4-8 TEL077(522)8210 FAX077(522)8282

日本共産党は政策と見解を発表しました。